

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/05/08

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.87	0.10
JPY/THB	0.2513	-0.0003
USD/JPY	134.80	0.51
EUR/THB	37.32	0.12
EUR/USD	1.1019	0.0007
USD/CNH	6.922	0.007
SGD/THB	25.55	0.12
AUD/THB	22.87	0.26
USD/INR	81.80	0.00
USD Index	101.21	-0.19

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.140	0.000
10Y (THB)	2.476	0.000
5Y (USD)	3.410	0.082
10Y (USD)	3.437	0.058

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	2,024.8	-30.9
WTI (Oil)	71.34	2.78
Copper	8,581.5	88.0

Stock

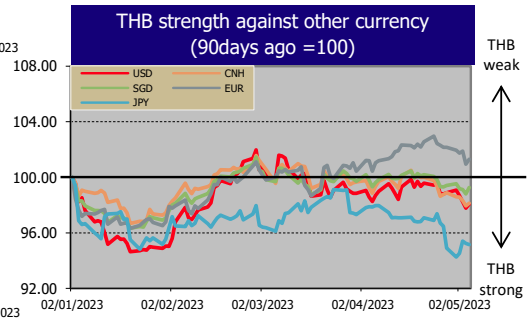
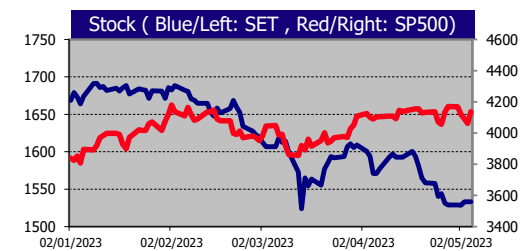
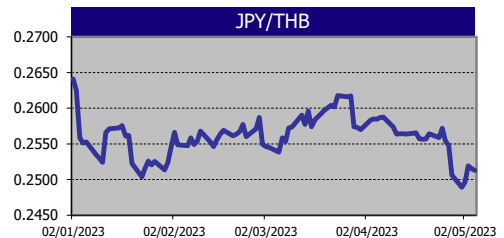
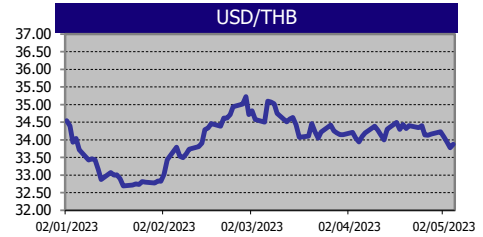
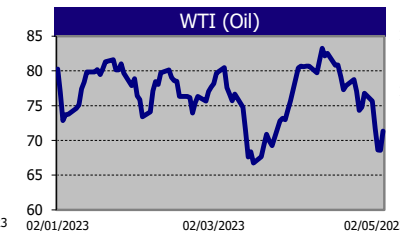
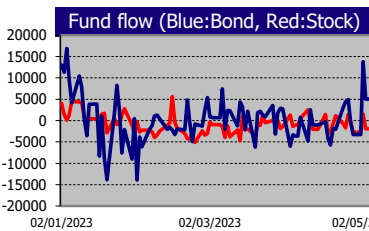
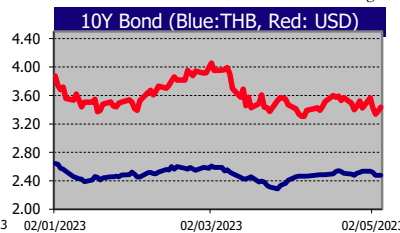
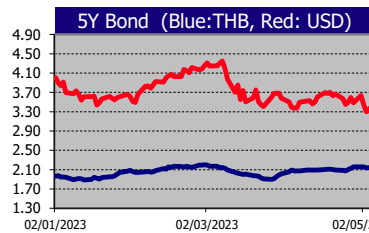
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,533.30	0.00
NIKKEI (JP)	29,157.95	0.00
DOW (US)	33,674.38	546.64
S&P500 (US)	4,136.25	75.03
SHCOMP (CN)	3,334.50	-15.96
DAX(GER)	15,961.02	226.78

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,896)	0.0
Bond net flow	5,050	0.0

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

3日のドルパーツは小幅に下落。34パーツ台前半で始まり、発表されたタイ4月CPIは総合、コアともに予想に届かず、中銀の想定するレンジ内に収まったが市場への影響は限定的。米金利低下を受けたドル売りで緩やかな下落基調を示した。その後はFOMCで25bp利上げが決定されるも、次回会合での利上げ停止の可能性が示されたために値幅が20サタン程出たが、終盤には落ち着きを見せて33.94レベルで引けた。4日以降はタイが休場となり、FOMCを受けたドル安の流れを受けて33パーツ台後半での動き。5日も休場だったが、日中はドル売りに押されて一時33パーツ台半ばを示した。注目の米4月雇用統計は非農業部門雇用者数、失業率、平均時給の良化が予想以上でドルパーツは押し上げられ、33.87と下げ幅を縮小して引けた。

●ドル円その他

3日のドル円は136円台半ばで取引を開始。米金利低下を背景に136円台を割り込み、その後もFOMCを控えながらも金融不安の長期化懸念から135円台半ばまで下落。FOMCでは25bpの利上げが発表され、米地銀業績に対する不安が嫌気されると134円台後半まで急落。その後135円台まで持ち直すも、次回FOMCでは利上げ停止も示唆されたために134円台後半で引けた。4日はFOMCの結果を受けたドル安が優勢となり、日中には一時134円台前半まで下落。その後は米地銀を巡る不透明感から133円台半ばまで下落するも、良好な米経済指標でドルが持ち直すとして134.27で引けた。5日はFOMCの結果の消化も済み且つ米4月雇用統計の発表を控えていたため、日中はレンジ推移。海外市場では予想を上回る米5月雇用統計が発表されて135円台前半まで急上昇。買い一巡後は好決算を発表したアップル株や米地銀の株価回復によるリスクオンのドル売りに押されて134.80で越えた。

Bangkok Dealer's Eye

先週は米FOMCおよび米4月雇用統計というイベントを一旦通過しました。FOMC後の声明では2006年の利上げ停止時に使われたような表現を使用しており、パウエル議長も利上げサイクルの終了について言及するのは時期尚早だとしながらも、政策は十分に引き締まっていると評価しています。しかし、金融政策はあくまで会合毎に判断されるものとして市場参加者に対する牽制も行っていたと思います。ただ、その後発表された米4月雇用統計は予想以上に好調で、今FOMC以前の政策金利水準でも雇用市場は逼迫していることを示しました。このことは以前言われていた「より高く、より長い」利上げが意識されることとなります。ただし、足許では米地銀を巡る不安や6月初旬がXデーと言われている米債務上限問題もあり、ドルの上値は重い状況です。ドルパーツも引き続き34パーツ前半では上値の重さが意識されやすいと予想します。(鈴木)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.